

地域農林業の飛躍をめざして

(令和7年度普及活動の成果)



香 取 農 業 事 務 所

香取地域農林業振興協議会

<p>高収益作物の栽培指導</p> <p>基盤整備後の高収益作物として、タマネギの導入と安定生産に取り組んでいます。</p> <p>写真は、タマネギ栽培の機械化に向けて開催した半自動移植機の実演会の様子です。(P 1～3)</p>	<p>さつまいもの系統選抜技術の継承に向けた取組</p> <p>さつまいもの系統選抜について、関係機関と連携して、産地における選抜体制の強化に取り組んでいます。</p> <p>写真は、系統選抜の技術継承に向けた篤農家と若手生産者の情報交換会の様子です。(P 4～5)</p>
<p>女性農業者団体の活動支援</p> <p>女性農業者団体の活動支援を通じて、女性農業者の社会参画推進に取り組んでいます。</p> <p>写真は、農家レストランを営む女性農業者を講師に招いたキャリアアップ研修会の様子です。(P10)</p>	<p>梨「秋満月」の産地振興</p> <p>千葉県育成の梨「秋満月」を生産する管内2組織の合同出荷体制づくりを支援しました。</p> <p>写真は、9月に行われた合同出荷査定会の様子です。(P13)</p>

発 刊 に 当 た っ て

香取地域は、香取市、神崎町、多古町、東庄町の1市3町からなり、北部の利根川沿いと南部の栗山川流域には水田地帯が、中央部の台地には関東ローム層の畑作地帯が広がっています。豊かな土地資源と、首都圏への交通アクセスの良さという条件も備え、県内屈指の農業地帯として発展してきました。

このように恵まれた条件下においても、農業の全国的な問題である農業従事者の高齢化や離農、耕作地の減少は避けられず、2020年農林業センサスでは、香取地域の農業従事者数は2010年比65.8%の5,097人、経営耕地は2010年比89%の11,978haとなっています。

また、農業を取り巻く国内の情勢については、令和6年5月に改正された食料・農業・農村基本法のもと、輸入依存からの脱却と国内生産基盤の維持に向けた支援が重点化されました。その結果、農林水産物・食品の輸出額が過去最高の1.7兆円を超える他、深刻な労働力不足を背景に、農作業の省力化・効率化を目指したスマート農業の導入が加速しています。

千葉県では、こうした状況下で農業を営む農家への支援を行いつつ、産地の維持・拡大に向けた活動に取り組んだ1年となりました。

協同農業普及事業においては、千葉県農業を支える多様な担い手の育成・確保を基本的な普及活動の課題として、令和3年2月に制定された「協同農業普及事業の実施に関する方針－千葉県－」の下での普及活動を行ってきました。

香取農業事務所改良普及課では、令和3年度に策定した上位計画である「香取地域農林業振興方針」との整合性を取りつつ「地域を支える多様な担い手の育成・確保」「水田をフル活用した水田農業経営の安定化」「力強い園芸産地づくり」「畜産経営の体質強化」という4つの方針のもと14課題を設定して、地域の農業者とともに管内の市町及び農業協同組合、関係諸機関と連携し、農業事務所内での検討を深めながら普及活動に取り組んできました。

令和8年度からは、新たな香取地域農林業振興方針が施行されますが、ひとつの節目として、令和7年度の主な普及活動の成果をここに取りまとめました。

協同農業普及事業に深い御理解を賜り、御協力をいただきました皆様に心よりお礼申し上げますとともに、地域の農業振興に御活用いただければ幸いです。

令和8年3月

香 取 農 業 事 務 所
所 長 嶋 野 清 隆

目 次

《 普及活動の成果 》

- 1 《 令和7年度千葉県普及活動成果発表大会 発表課題 》
集落営農組織を核とした香取市堀之内地区の活性化 . . . 1
— 基盤整備事業を活用した担い手の育成 —
- 2 高品質安定出荷に向けたさつまいも産地の強化 . . . 4
— 関係機関が一体となった課題解決への取組 —
- 3 産地を担う大規模さつまいも経営体の育成 . . . 6
— 経営課題の個別調査による産地の問題点把握 —
- 4 自給飼料生産を担う若手人材の育成 . . . 8
— 組合の中核的担い手を目指して —

《 普及活動の報告 》

- 1 女性農業者のさらなる発展に向けて . . . 10
— かとり農業女子ネットワークの取組 —
- 2 畑地かんがいの活用によるやまといも収量・品質向上への取組 . . . 11
— 自動かん水システムの実証と効果の検証 —
- 3 花き品質向上・安定販売に向けた技術改善 . . . 12
— 切花生産の収量安定化に向けた取組 —
- 4 新品種「秋満月」の導入による産地振興 . . . 13
— 産地一丸となって特色を生み出す —
- 5 多古町の水稲経営規模拡大に向けた省力化技術の導入 . . . 14
— 湛水直は栽培技術普及に向けた取組 —

《 令和7年度現地課題調査研究事業実績 》

- イネカメムシによる被害状況の把握と薬剤の効果確認 . . . 15
— 箱剤の施用と適期薬剤散布の効果検証 —

《 主な普及活動 》

. . . 20